

CM制作の舞台裏披露

津高出身の篠原さん

津高校出身のCMクリエイター、篠原誠さん(48)を招いた講演会が三日、津市新町の同校体育館であった。昔話の桃太郎や金太郎などが登場するテレビCMなど、おなじみの広告を手掛ける篠原さんは「物の見方は人それぞれだが、何か目標を見つけてほしい」と、後輩にエールを送った。

(池内琢)

津高同窓会の記念事業「有 ーケティングなどの分野に興造塾」の一環で、同会が篠原 味を覚え、卒業後は大手広告さんに依頼し実現した。篠原 代理店の電通(東京)に入さんは、津市の中心部から約 社。以来、二十一年間、CM五十五*離れた同市美杉町川上 プランナーやコピーライターの生まれ。山に囲まれ、溪流 として、広告の企画制作に携約りなどをして、少年期を過 わってきた。

代表的なものは、携帯電話 津高を卒業後、一橋大商学 のブランド「au(エーユ部に進学。理由は「とにかく ー」のCMの「三太郎シリ東京に出たかったから」。マーズ」。昔話の桃太郎と浦島



CM制作の過程などを紹介し、母校の後輩にエールを送る篠原さん(いずれも津市新町の津高校で

後輩にエール「目標見つけて」

太郎、金太郎などが登場するユニークな内容だ。新しい価値を提示するため、誰もが知る昔話に着想を得て、アレンジしたという。

その他にも、アニメ「アルプスの少女ハイジ」の登場人物がユーモラスに演じる「家庭教師のトライ」のCMも手掛けるなど、人気プランナーとして業界で地位を築いてきた。自身のこれまでの職歴を振り返りながら「就職すると、学生時代の何倍も楽しい。自分でやりたいことをできるから」と呼び掛けた。

講演会には全校生徒約千人が参加。三年の平野信長さん(二もは「有名な先輩で、話を聞けて良かった。楽しんで働いている姿に触れ、励みになった」と話した。